

稲武地域会議

会長 三江 元博 様

豊田市長 太田 稔彦

市への提言に対する回答について

令和7年2月17日付けで提言のあった内容について、下記のとおり回答します。

記

1. 提言に対する回答

提言1「子ども達が様々な人とつながり、地域の良さ・伝統文化を学ぶ機会づくり」
(集落活動サポート事業)

- ・この事業の目的は小規模化・高齢化が進み、集落活動の実施が困難になった集落を対象としていますので、現行の制度においても支所の判断により、自治区単位で利用することも可能です。

提言2「居住する地域が異なっても、子ども達に対して学びの選択肢を提供できる子育て支援」
(部活動の地域展開)

- ・中学校の部活動に替わり令和8年度中に開始予定の「とよた地域クラブ活動」では、子ども達の需要に応じた活動が地域で検討・提案できる仕組みを整えていきます。

(特色ある学校教育)

- ・令和7年度から実施する第2期GIGAスクール構想下での1人1台端末の更新及びオンライン会議等を実施するためのICT機器の整備を推進していくとともに、学校が行うオンライン教育及び特色ある学校づくりの推進を支援していきます。

提言3「安心して子どもを預けられる環境づくり」

(放課後児童クラブと代替措置)

- ・地域の具体的なニーズの把握に努め、放課後児童クラブの開設に限定せず、幅広い視点で地域にあった小学生の放課後の預かり支援について、関係部署等と連携しながら検討していきます。

(学生寮などの生活拠点)

- ・稲武地区から地域外に生活拠点を移す高校生の生活について、保護者が安心できる状態についてのニーズ把握や支援の在り方に関する研究を進めます。

2. 提言関係課

企画課、スポーツ振興課、学校教育課、こども・若者政策課、稲武支所

【問合せ】

豊田市役所 稲武支所

電話：82-2511 FAX：82-3272

E-mail：inabu-shisho@city.toyota.aichi.jp